

グ等の展示部門で行われました。

又、会場内の各ポイントでスタンプを押し、全部クリアーするとプレゼントがもらえるスタンプラリー等も行われました。

メイン会場の摩周丸前では、ジャズダンス、JRのバンド演奏と周辺の会場内屋台では冷たい飲み物のお店、ホテルオータニの元調理士さんのステーキ等に舌ずつみする市民の方もおりました。

又、営林署OBの方々の木工品の製作即売会、道南周辺の花き生産農家の方々の地物の花などが市価より安く売られておりました。入口では、函館造園組合に依る和風庭園が造られ、2FではNHKのハイビジョンが放映され、花と緑に関するものの集約的な型で行われました。

最後には、花卉卸売市場の本物のセリ人さんにより会場の中の花をすべてセリにかけるオークションが行われ、安価でどんどんおとされておりました。このオークションをねらって毎年足を運んでこられる方もいるようで、顔なじみの方も多くなって来ております。

皆様も6月中には行われますので、今年は終わりましたが、来年は是非一度ご覧下さい。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北	7月3日	90.63%
出 席	44名		函 館 東	7月2日	93.75%
欠 席	23名		函 館	6月27日	86.54%
他クラブ出席	14名		函館五稜郭	6月28日	100.00%
出席合計	58名		函館亀田	7月1日	92.73%
除 外 者	3名				

次回・7月31日

プログラム

会員卓話「ホテルよもやま話し」

加藤 清郎 会員



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

ルイス・ビセンテ・ジアイ 1996~97年度 国際ロータリー会長テーマ

築け未来を—行動力と先見の眼で。

Build the future with action and vision



7月24日 ガバナー公式訪問

《第1595回例会》 第5号 7月31日(水)

本日のプログラム

会員卓話「ホテルよもやま話し」

加藤 清郎 会員

★会 長 西尾昌一

★幹 事 佐々木公和

1996～1997

〈第1594回例会〉第 4 号

7月24日の記録

- ◎司 会 西尾 昌一 会長 ◎斉 唱 それでこそロータリー
- ◎ゲ ス ト 第2510地区ガバナー 野口 信夫 氏
第11分区代理 吉村 昭二 氏
- ◎ビジター 函館R.C. 渡辺恒雄君・岡 勝之君・土橋弘樹君・原 直文君・中山浩一君・加藤健太郎君、函館東R.C. 川田順之君、函館五稜郭R.C. 松浦百秋君・高松雅彦君・清水大翔君・朝倉純一君
- ◎会長報告 西尾 昌一 会長
○昨日ガバナーを迎えて会長・幹事懇談会、クラブアッセンブリーを終了致しました。数々のご指導をいただきまして感謝申し上げます。本日は公式訪問として後程、ご講話を戴きます。会員は勿論、ビジターの皆様もお帰りを急がずお聞き下さいます様、お勧め致します。
- ◎委員会報告
・ローターアクト委員会 阿相 義則 委員長
ローターアクト委員長会議の報告を致します。7月21日室蘭で行われましたこの委員長会議は、今年度の1997年にむけての行事予定と各ローターアクトの人員の確認、各クラブの人員が10名前後と2割～3割、落ちていると言う事です。当地区におきましては、8名から4名に減少していると報告をしてきました。各クラブから非常に心配をしてもらいまして、来年度の地区協議会のホスト後は、大丈夫かと心配していただきましたので、当クラブも会員増強に勤めていくと報告して来ました。又、札幌西地区のローターアクトは今年度は人員不足で休会と言う事でした。来年度の地区協議会は当クラブで実施を決定しましたので、皆様、会員増強に宜しくご協力の程お願い致します。
- ◎幹事報告 佐々木公和 幹事
○本日例会終了後、野口ガバナーと記念写真を写します。スタジオへ移動して下さい。
○他クラブ情報 7月29日(月)函館亀田R.C. 7月30日(火)函館東R.C. 8月1日(木)函館R.C. 各夜間例会に変更します。
- ◎親睦活動委員会 澤 春生 委員
ニコニコBOX投入報告
野口信夫ガバナー……公式訪問でうかがいました。
西尾会長・中川会員・阿相会員・大野会員・金子会員・小笠原会員・薮下会員・増田会員・西村会員・橋場会員・石上会員・谷口会員・新会員

加藤(補)会員・椎谷会員・橋場会員・南木会員・森(秀)会員・田守会員・伊藤会員・佐々木(公)会員・山崎会員・久保会員・小林会員・新谷会員・吉田会員……野口ガバナー公式訪問ご苦労様です。
青田会員……7月21日に3人目の子供が生まれました。長女・二女に続いて……。
大村会員……病院創立50周年、お陰様で無事終える事が出来ました。

- ◎ガバナー講話 第2510地区ガバナー 野口 信夫 氏
クラブの会員増強はクラブの発展の為に毎年3名～5名位少しずつ増強していくのが良いのではないかと思います。
今年度のテーマ、「築け未来を—行動と先見の眼で」について
このテーマを掲げたのは今年度のR Iの会長ルイス・ビセンテ・ジアイさんと言うアルゼンチン生まれの公認会計士さんです。生まれながらにしてロータリアンというお人柄の人なのですね。これはロータリーの友の今月号に書いてあります。自分の父をロータリアンにした子供さんなのです。そして自分は22才でロータリアンになった人なのですね。現在58才のお方です。普通の方よりも20年位早いペースでロータリー運動をしている方です。このジアイさんが言われている未来とは、ロータリーの未来の事です。未来のロータリーと言うのは、今から各ロータリアンが考えなくてはならないのです。その為には未来を観る先見の眼、そして今から行動が必要なのです。そして彼は、未来は今私達によって造られるを待っているのです。そして未来は私達一人ひとりの中にあるのです、と言っているのです。そう言う事で、ロータリーの皆さんが先見の眼で考え、移り行く世の中を見ながら将来のロータリーはこの様にあるべきだと形造り、今から少しずつロータリーを充実させて行くべきだと、ジアイさんの希望なのです。なぜこの事を言うのかと申しますと、ロータリーは2005年で創立100周年を迎えるのです。そして創始者のポール・ハリスが亡くなってから来年の1月27日で50回忌なのです。この機会にポール・ハリスのロータリーをつくった動機、彼が夢に描いた姿と言うものを古い文献をひもといて検証してみようと言うのです。そしてそうゆう事が将来のロータリーというものはどう有るべきか、と言う事を皆で考え様と言う事なのです。それでジアイさんはこのテーマを実現する為に6つのプログラムを掲げています。
- (1) 先達の歩みに敬意をはらおう
 - (2) 会員増強を進めよう
 - (3) 職業奉仕の質を高めよう
 - (4) 次の世代を準備しよう
 - (5) 平和な都市造りに尽力しよう
 - (6) ロータリー財団を支援しよう
- と言う事です。

私はこの中より3つの事について思います。それは会員増強、次の世代、ロータリー財団の3つです。会員増強については北クラブは、とりあえず80名を目標にさせていただきたいです。新しい人、新しいタイプの人が入ればクラブの活性化にも良いと思います。次の世代造ると言う事は、ロータリーの将来を考える、10年・20年という相当先の事を考えると言う事ですから、自分達の次の世代というものを対象に取り上げて、その人達に対する働きかけをすると言う事です。ロータリーがインターアクト・ローターアクトと言う制度を取り入れたのは将来のロータリアンの養成を考えていると思います。又更に一般の青年とロータリアンが話しをする対話の場を造るべきだとも思います。2～3世代先まで準備して行くと言う事なのです。そして最後は財団、お金なのです。財団を大きくして、人道的・文化的な奉仕活動が全世界に渡って実施できる事を私達が考えると言う事です。その為には寄付をすると言う事です。日本では東京以西の方が寄付が多いのです。北海道・東北は少ないのです。その中でクラブ格差も有ります。それには感心を高める事が必要です。寄付は最も手軽な奉仕活動です。経済力とか色々な原因は有りますので一律と言うことではないのですが、低いなら低くなり少しでも高めていくと言う努力が必要と思います。それによって成長が高められると思います。お金を出す事だけが決して奉仕活動ではありませんが、その辺の事も御了承していただきまして、ロータリーに対して御声援をお願い致しまして、本日の私の挨拶と致します。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北	7月10日	90.77 %
出 席	40名		函 館 東	7月9日	91.58 %
欠 席	27名		函 館	7月4日	89.29 %
他クラブ出席	19名		函館五稜郭	7月5日	100.00 %
出席合計	59名		函館亀田	7月8日	92.73 %
除 外 者	2名				

次回・8月7日	「我が町を語る」
プログラム	七飯町長 水嶋 清氏



The Weekly Report of **函館北ロータリークラブ会報** Hakodate North R.C.

ルイス・ビセンテ・ジアイ 1996～97年度 国際ロータリー会長テーマ

築け未来を—行動力と先見の眼で。

Build the future
with action and vision



7月31日会員卓話 加藤 清郎 会員

《第1596回例会》 第6号 8月7日(水)

本日のプログラム

「我が町を語る」
七飯町長 水嶋 清氏

★会 長 西尾昌一 ★幹 事 佐々木公和